

進路だより



福島県立相馬支援学校
進路指導部
令和7年7月18日発行



1学期は、高等部と中学部の産業現場等における実習の中で、社会性を育み、働くことの大変さや達成感を体験し、生徒たちの自信や成長につながりました。小学部は、日々の生活の中で、たくさんの学びを経験しています。今後も進路に向けて一歩ずつ歩んでいけるよう、引き続きご支援をお願いいたします。

夏休み中は、7月24日(木)新地・相馬市、25日(金)南相馬市の事業所説明会がありますので、ぜひご参加ください。事前の申し込みをしていない場合でも参加できます。進路先について知ることができる機会ですので、よろしくをお願いいたします。

「中学部前期産業現場等における実習」

中学部 進路指導部

中学部では、産業現場等における実習として前期と後期の2回校内実習を実施しています。前期産業現場等における実習は、6月30日(月)～7月4日(金)までの5日間実施しました。紙すき班と刺し子班の2つの班に分かれて実習に取り組み、自分の立てた目標を意識して、最後まで集中して取り組む様子が見られました。実習後には評価表や実習日誌を使って実習を振り返り、自分のできたことや課題等を知ることができました。自分の課題から次の実習に向けて学校生活で頑張りたいことを考えることができました。



〈紙すき班〉



〈刺し子班〉



「進路に向けた学習は始まっています」

小学部 進路指導部

「進路」と聞くと、「まだ早いかな。」と思われるかもしれませんが、小学部に入学した時点で進路実現に向けた学習は始まっています。今回は、学部での日々の取り組みについて紹介します。

【集団での役割】

☆係活動、委員会活動(上学年)

【健康な生活】

☆毎日元気に登校する、規則正しい生活をする

【余暇の過ごし方】

☆休み時間、遊びを通じた活動

【コミュニケーション】

☆あいさつ、報告(例:〇〇に行ってきます)

小学部では、社会に出たときに必要な基礎的な力を各教科や合わせた指導(生活単元学習や日常生活の指導)の中で、繰り返し学習を積み重ねています。これらの積み重ねが中学部、高等部、さらに進路実現につながっていくことが期待されています。



〈余暇〉



〈毎日元気に登校〉



〈報告〉



〈委員会〉

「高等部前期産業現場等における実習について」

高等部 進路指導部

6月9日(月)～20日(金)の2週間、前期産業現場等における実習を実施しました。1年生は校内実習、2・3年生は主に校外実習を行いました。

生徒達は、事前学習で態度面・作業面・生活面について目標を立て、目標を意識しながら実習しました。

1年生は、初めて高等部での実習でしたが、長い時間の作業に取り組むことで、成長した姿が見られました。2、3年生はこれまでの実習での課題を把握した上で、実習の目標を立てて挑み、様々な人とかわりながら仕事や生活する上での大切さなど、さらに理解を深めることができました。また、3年生は卒業を見据えた上での実習となり、仕事のやりがいなどを感じながらも卒業後働くことや生活することをイメージしながら実習に取り組むことができました。

実習の反省では、「体力をつけたい。」「いつでも返事や挨拶ができるようにしたい。」「集中力を高めたい。」「身だしなみを心がけたい。」など、実習のまとめをすることができました。日々の学校生活でも取り組むことが大切なので、今後も意識して生活してほしいです。

校外実習(2・3年生)



〈就労継続支援B型・Tokugy南相馬〉



〈企業・松永牛乳〉



〈生活介護・スマイルエール〉

校内実習

長時間の作業は**体力**が必要ですね。

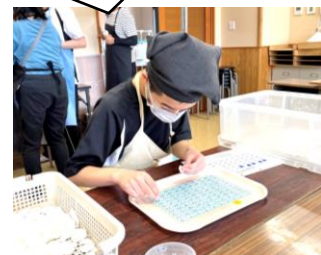


〈総合サービス班・窓清掃〉



〈ハンドクラフト班・ベルト織り〉

集中力、大切ですね。



〈紙すき班・紙ちぎり〉



〈陶芸班・粘土成形〉



〈実習報告会〉



お客様が購入する製品なので、**ていねいに取り組むことが大切**ですね。

目標と反省、学校生活で**頑張ること**など発表しました。